

：あら、お目覚め？  
もしかして私の事…覚えてない？

：うん、死んだ瞬間の前後の記憶？

：うちの教会の司教様のおかげで、ドラゴン退治に行ったことは？

：そこであなたが私をドラゴンで炎から、あなたはその身を挺して…

：私に呪文の詠唱中、あなたは死んでしまったの…

：でも大丈夫…私の蘇生術で、ちゃんと生き返らせただけ…

：そこでも大人しくしてなさい

：誰…ここは教会、私の部屋よ

：ねえ…あなたを生き返らせたのは、私に言いたくないのだけ…

：ドラゴン退治、あなたの教会へあなたを運び込んだ魔力を全て使ってしまったのよ？

：あ、直ぐの詠唱は、あなたの威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：詠唱の途中、破棄して、呪文の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：ふふ、残念だ、蘇生術の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：あ、あなたに、あなただけの蘇生術の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：私達を救って、くれたの？それには、借金なんて…ふふっ、かっこ悪いわね

：でも…命がけで私を守ってくれたあなたは…あの人と出逢った時以来…

：ええ、私には夫がいるよ

：結婚する前は、魔法の研究をして…もう10年以上になるかしら

：魔法の知識、魔法の研究、魔法の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：魔法の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：魔法の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：魔法の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

：魔法の威力を更に上げるためのもの、なんでもなかったのよ？

あだ：だとはあ多：勇：  
なっえっは、分：な者へ  
たえたい司、くのえ  
が現、けっ教私ん事う  
特に私どて様しては：じ  
別：は：も、あ気実にゃ  
だ私信、まながははあ  
っをじるさか付最聞あ  
てこんわあながいかてな  
いうなよ、あ者ないが、  
証夢、あなたみのにけ天  
抛中、あなたたでと付どに  
よ：にさがいは思いて：選  
：させ勇者だっいさかれ  
♥でくっていうこと：た  
：れていうこと：だの：  
：の：…  
♥

信じられていないって感じ

ON.私を抱いてくれないかしら？

ねえ、勇者……今夜一晩、私を抱いてくれないかしら……？  
……あら、夫のいる女は嫌いかしら……？  
あなたには、世界を救うという使命があるのでしょ……？

あなたには、世界を救うという使命があるのでしょ

だまなつたから……この世を救う前に、私の心を救ってくれないかしら……？

それに今、私の魔力は空っぽ……回復には時間がかかり過ぎるもの……

それに今、私の魔力は空っぽ……回復には時間がかかり過ぎるもの……

そもそも、私の魔力が無くなった原因の一端は、あなたにあるのよ？

そもそも、私の魔力が無くなった原因の一端は、あなたにあるのよ？

責任、取りなさい…♥

責任、取りなさい…♥

そふとふもひと積の極的によ  
れなむ…と人女にキスしてはいのよ？  
ふん、とふは、いひのきかすのかしら？

[illegible]

今、ここ、ここ、は、誰、も、い、な、い、の、…  
♡

今、ここ、ここ、は、誰、も、い、な、い、の、…  
♡

あの人は違う：若くて、みずみずしい魔力が：♡

あの人は違う：若くて、みずみずしい魔力が：♡

あの人以外のキスが…こんなに美味しくて…幸せだなんて…♥

あの人以外のキスが…こんなに美味しくて…幸せだなんて…♥

あなたを見ていると……ごくっ……久しぶりに、身体が昂ぶってきたわ……♡

あなたを見ていると……ごくっ……久しぶりに、身体が昂ぶってきたわ……♡

ふふふ…今頃街中、ドラゴン退治記念のお祭り騒ぎ…。教会には誰も来ないわ…。❤

[illegible]

え、勇者さん、あなたの生き返らせるために使った私の魔力の代わりに……私を満ちして欲しいの……♡

え、勇者さん、あなたの生き返らせるために使った私の魔力の代わりに……私を満ちして欲しいの……♡

隠して、私を助けて、  
虚が通じると思っ  
て……？

隠して、私を助けて、  
虚が通じると思っ  
て……？

でも…  
あな  
なカ  
ハカ  
の童  
かし  
うて  
るこ  
こと  
を私  
が想  
定し  
てい  
なか  
った  
わ…  
♡

でも…  
あな  
なカ  
ハカ  
の童  
かし  
うて  
るこ  
こと  
を私  
が想  
定し  
てい  
なか  
った  
わ…  
♡

私から話しておいて、こゝにいふ事を言ふのも変なやうな事だ、  
 本當の、私でいいの……？

引き返せるわよ……？

私から話しておいて、こゝにいふ事を言ふのも変なやうな事だ、  
 本當の、私でいいの……？

引き返せるわよ……？

ふそ  
ふわ  
ふて  
ふも  
ふ：  
ふい  
：  
私の  
がね  
へ？  
へ  
こ  
は  
ん  
で、  
ず  
へ  
ふ

ふそ  
ふわ  
ふて  
ふも  
ふ：  
ふい  
：  
私の  
がね  
へ？  
へ  
こ  
は  
ん  
で、  
ず  
へ  
ふ

くらい昔のこと……

くらい昔のこと……

でも、なにか、つぱいの……私共、  
あの人の事を考へる……  
女の事を考へる……  
……なん……  
……で……  
……最……  
……但……  
……ね……  
……私……

でも、なにか、つぱいの……私共、  
あの人の事を考へる……  
女の事を考へる……  
……なん……  
……で……  
……最……  
……但……  
……ね……  
……私……

愛してゐる。言つて欲しいの。男を包み込んで出来な、意病な女なのよ。

愛してゐる。言つて欲しいの。男を包み込んで出来な、意病な女なのよ。

はあゝ…

はあゝ…

いいわ、今夜は私も…あなたを目一杯、愛してあげる…♡

いいわ、今夜は私も…あなたを目一杯、愛してあげる…♡

ねえ……私のお腹に、かたあぐい物が当たっているわよ……？

キスすればするほど……お腹の下で、ムクムクと大きくなって……♡

ねえ…この、  
 太くてかたあ  
 いモノ…これ  
 は、何かしら…  
 ♡

こんないい男をほったらかしだなんて……あなたの周りの女は見る目が無いわね……  
 ん：でもそのおかげで……今こうして、私があなたにありつけているんですもの……♡♡

ふ少  
あし  
：は  
は感  
あ謝  
：し  
：て  
あお  
：き  
：ま  
はあ  
：し  
はう  
あか  
：：  
♥♥

じゃあそろそろ……私に教えてくれるかしら……？

あなたはこの……今にも爆発しちゃうよ、その……この……かたあ……いものは……なあ……に♡

ふふ…流石、よく分かってるじゃない…♡

ふふふふふふ…♡  
チンポ、味見してあげる…♡

これに足らない味だったら、その時は……あなたを殺しちゃうかも♡

なうんで、冗談よ♥  
 汝、人を殺める事なかれ。  
 ……神の教えの一つ…

しス  
ばス  
らタ  
く、ー  
キ無  
スは益  
あ殺  
ず生  
けす  
…る  
♥記  
に  
は  
い  
か  
な  
い  
も  
の  
…  
そ  
う  
で  
し  
よ  
う  
♥

その分、チンポにキスをしてあげるから…♡

じゃあ……あなたのチンポ、見せてもらおうかしら……♡

「それとも、あなたにチンポを隠したままセックスをしようの？」

ふふふ、  
あらあら…  
…もう遅い  
…大きな  
…さよなら  
…の…  
…♡

タカ  
マの  
の方  
のく  
ひれ  
もく  
つき  
ふり  
とし  
た裏  
筋も  
うパ  
ンパ  
ンに  
太く  
なっ  
てる  
……

あすの人は大違い…流石、濃いオスの匂い…頭がくらくらしそう…

あの人のチンポはね、竿がとおくっても太いの…♥

でもね、先づあなたの細くて、短いのよ…  
それに比べて、あなたのチンポは最高ね…♥

カリも大きいし、竿はあの人ほどじゃないけど、それでも十分太い…♥  
何より、この長さ…♥

あの人のチンポよりも、ずっと奥まで犯してくれそう……ああ……楽しみ……はむっ、いただきまあくす……♡

もつといっぱい舐めて…もつと大きくしてあげなきや…  
 ぷはあゝ…ふふふ、久しぶりに舐め甲斐のあるチンポ…♡♡

やっぱり…若くて活きのいい男はいいわね…♥  
ほら、見て…？

先走りの汗が出てきた…♡  
興奮して、気持ちよくなると出てくるのよ…♡

私は、その先走りの汁が、好きなのよ…♡  
あの人のチンポも、こうしていっぱいフェラしてたけど…最近よ、魔力を回復するた

でもにお互いの仕方がなくで、セックスしているだけだった……

私、男のチンポをフェルするのが、大好きなんだってコト……♡

チンポから出た先走りの汁か、私のよだれか…もうわからないわね…

若くて元気があ  
るのはいけど  
…早すぎるの  
はダメよ…？  
はあくむっ…

こんなの美味いと思えるチンポがあったのね…もうあの人のチンポなんか、しゃぶれなくなっちゃう…♡

先走り汁も止まらない。吸っても吸っても出てくる。ここから出てくるのね。チンポの先っぽから。

汚くないかって。こんなに美味しいものが、汚い訳ないじゃない。

ぷはぁ。んふふふふ。あなただのチンポ。

裏筋もお。ますます浮き出た。

ふふ。まだ入れていないのよ？

そんなに情けない顔で。我慢しないで。いじめたくなくなっちゃうから。

ぶふ。ぁ。は。ぁ。は。ぁ。上下に動くと。本当に入れてるみたいでしょ。

あら、そう言えばまだ童貞だったわね。ごめんなさい。

流石に動く疲れちゃうわね。

昔はもうちよつと激しくしてあげられたんだけど。

その分は。れろれろれろ。舌で気持ち良くしてあげる。

こっこの袋の方もあるのよ。

子種が作られていて。張ってきてる。

ふふふ。っ。袋も張ってきてる。

04. こっちも好きなのね

あら、お尻の穴がヒクヒクしてる…♥  
ふふ、こっちも好きなのね…♥  
あら、お尻の穴も好きだなんて…随分とまた、変態さんなのね♥  
お尻の穴を舐めるのは初めてだけど…案外と楽しい物ね…♥  
でも、気持ちよさそうにしているであらう、あなたの顔が見られないのは、ちょっと残念…  
はぁ、舌、入れてみましようか…♥濡れているし…潤滑剤としては十分…♥  
私の唾液で、お尻の穴はたっぷり濡れているし…潤滑剤としては十分…♥  
もっとお尻の力を抜きなさい…♥  
中々、強情な穴ね…♥  
流石に、これ以上は入らないわね…残念…♥  
あら、チンポが乾いちやった…に夢中になり過ぎたわね…♥  
ごめんさいね、お尻を舐めるのに夢中になり過ぎたわね…♥

05.一度出しなさい

あら、もう出そうなの…？  
このままセックスしちゃった…すぐに出ちゃいそうね…♡  
じゃあ…私の口の中に、一度出しなさい♡  
いいのよ、我慢なんてしないで…♡

ふふふ…とっても濃い精液だった…♡ごちそうさま…♡  
あの人の薄い精液とは…魔力の量が、比べ物にならないわね…♡

ちよっと、口をゆすいでくるわね

私はこのままでも構わないんだけど…あなた、自分の精液まみれの口と、キスなんてしたく

ないでしよう？  
それとも…私とはもう、キスしたくないかしら…？

ふふふっ、ちよっと意地悪だったかしらね

冗談よ、冗談♡  
私も、あなたともっとキスがしたいからするだけよ♡

ふふっ、ちゃんと綺麗にできたわよ♡  
これでもう、大丈夫…♡

ねえ……そろそろ……ごくっ……入れてもいいかしら……？  
この子も……んっ……私の中に……入ってた……いいわよ……？  
このおんなに……ビクビクして……もう抑えきれなくなっちゃって……  
もう……入れたいでしょ……？

…そう？なら…ちよつとだけ脱ぐわね…

あなたが二人目……♡

「こんな奥まで……んっ、屈いて……！」

す  
ご  
い  
：す  
ご  
い  
わ  
あ  
：  
♥  
ミ  
リ  
う  
、  
ミ  
し  
ニ  
ノ  
ふ  
、

こんなに……受け止めきれない……♡

ふふふふ…気持ちいいから、てすぐに出しちゃダメよ…？

丁三委

魔力以上に……心が満たされていくような……♡

さあ、…もつと、セックスを楽しみましょう…♡

こんなに気持ちいいセックスを知ってしまったら……♡

夫が、いふ女の心で、火をつけた、罰当たりなものは……お仕置きが必要だね……♡

でも、それ以上は、あなただけの愛を感じる気かする……♡

心は少なくて、男の瞬間は：あななを愛しているわ：❤️

私の中で、  
ビクビク跳ねまわってる…♡

私…の片  
今、  
す…  
つ…  
ご…  
く…  
荷…  
た…  
さ…  
れ…  
て…  
る…  
心…  
も、  
本…  
も…  
♡

とつても幸せよ…本当に、  
ありがとう…❤

ここまで来たのは……あなたが初めてよ……♡

この歳になっても、男にあっては女が初めから残っていらなくて……♡

あの人には  
愛を注いで  
あげようね  
♡♡♡

もう、あの人の事なんか、思い出せなくなっちゃうくらいに……深く……奥まで……♡

ん？出ちやう？もう、出ちやいそうなのね……

い  
い  
わ  
よ  
…  
そ  
の  
ま  
ま、  
私  
の  
中  
に  
出  
て  
し  
ま  
い  
な  
さ  
い  
…  
♡

ほんたうに、私力困るわあ……  
 ♡ ♡



私の中に…精液を出さない…♡

ふふっ、出てるの、わかる…♡  
こんなに濃厚な精液…それもこんなにたくさん…ふふっ、  
若返っちゃうかも…♡

OT.そういうことにしておきましようか

あっ、ごめんなさい…指輪、邪魔よね…？  
目に入ると、気が散っちゃうでしょ…？  
今外すわね…

これで…あの人は、はいなくなつたわよ…  
指輪を外したことは、考えないで…これからたっぷり、二人で愛し合ひましよう…♡  
ややこしいことは、これからたっぷり、二人で愛し合ひましよう…♡

まだまだ溜まってるみたいだし…今後、また人の女に手を出さないように…ゼーんぶ、出しておきましようか…♡  
ねえ、勇者…神の教えにね…こういう一説があるの…

そ、汝、隣人の妻を欲する事なかれ…異端者…

教会の務めには、人に神の教えを説く事の他に、神の教えに従わない異端者を尋問し、鉄槌

を下すことも含まれてゐるの…♡

本当は、そんな荒っぽいことは、専門部署におまかせしてゐるんだけど…

ふふ、ついさっきまで、特別に…私が、異端審問してあげる…♡

あ、ふふ、信行為は、今夜を最後にしましうか…♡結婚指輪、してないでしょ？

ふふ、中では、大きくなつてきた…♡私、好きよ…♡

入る、好き？…♡私、好きよ…♡

動いてあげようか…♡

ほ、ら、あなたも動いていいのよ…？

男の子、あなたも少しいい根性を見せてみなさい…♡

私が、惚れたのは…あの時の、かっこいい勇者なんだから…♡

また、出ようね…♡私、深い所まで入ってきて…♡

い、わ、私、全部、受け止めてあげる…♡

シスターとして…罪人の懺悔を聞くことは、大事な務めですもの…♡

あ、あなたにできる懺悔は一つ、私の中に、射精すること…♡私が赦しましう…♡

隣、あ、出さない…私の中に…あなたの精液を…！  
私…出るでしよう…？もう一回、セックスしたいの…♡  
たっぷり魔力をもらつたかしらね…身体が火照りが、おさまらないの…♡

08.一緒にいきましよう

そろそろ…行く…？

いいわよ…出しなさい…  
一緒に、いきましよう…  
♡♡

♡出でる…出でるわよ…♡  
(耳にキス)

〇〇：綺麗にしくちやね

チンポ：綺麗にしくちやね…♥

下まで垂れちゃってる…

ふふふ：綺麗になっただわよ…♥  
一滴残らず：ごちそうさま…♥

10. 最高の夜だった...

ふうう...こんなに心が躍るセックス...本当に久しぶりだった...♡♡  
ううん...あの人も、こんなセックスをしたことはなかった...♡♡

あの人のセックスでは、もうイけなかったんだもの...♡♡本当に気持ち良かった...♡

でも、今夜はあなたと一緒にイけた...本当に、幸せ...本当に気持ち良かった...♡  
魔力が漲る...魂が燃え上がる...最高の夜だった...♡  
：あ、もう聞こえてなかったかしら...セックスで疲れてしまったのね...♡  
今は...ゆっくりおやすみなさい、勇者...♡

あら、ようやくお目覚め？  
目が覚めたのなら、外へ出ない？

あなたのドラゴン退治を祝って、街中夜通しお祭り騒ぎ...

さあ、早く行きましょ？  
今夜の主役は、あなたなんですから...♡